

光市エコオフィスパラン令和4年度結果

1 光市エコオフィスパランの概要

地球温暖化防止の実行計画として、市が自ら行う事務・事業（水道局、病院局、小中学校等も対象とし、一部事務組合や第3セクターは対象外とする。）において、省資源、省エネルギー、廃棄物減量に取り組んでいます。

平成27年度に策定した「光市エコオフィスパラン（第3期）」（実施期間：平成28年度～令和4年度）では、平成26年度を基準年度、令和4年度を目標年度とし、7%の温室効果ガスの削減目標の達成に向け、計画的に取り組むこととしています。なお、第3期より指定管理者制度の適用施設も対象としています。

2 全体結果（令和4年度）

基準年度に対して5.7%の削減（目標は7%の削減）となりました。

※令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、公共施設の休館や公用車の使用減等により、燃料及び電気の使用料が感染症拡大前と比較し減少しており、実績値をもって各種目標の達成度を図ることが適切でないことから、参考値として取り扱うこととしています。

対象項目	目標値	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度 (参考値)	R3年度 (参考値)	R4年度	
温室効果ガス 総排出量	最終目標 ▲7.0%	▲0.5% (▲1.0%)	1.3% (▲2.0%)	▲4.9% (▲3.0%)	▲3.9% (▲4.0%)	▲7.0% (▲5.0%)	▲6.5% (▲6.0%)	▲5.7% (▲7.0%)	
電気使用量	個別目標なし (温室効果 ガス総排出 量で目標を 設定)	0.2%	3.2%	▲1.5%	▲1.6%	▲4.4%	▲2.9%	▲2.0%	
燃 料 使 用 量		ガソリン	▲1.8%	3.1%	▲5.5%	▲5.5%	▲21.3%	▲21.3%	▲12.1%
		灯油	▲17.5%	▲6.0%	▲45.1%	▲45.1%	▲43.4%	▲43.4%	▲39.6%
		軽油	▲7.4%	▲5.2%	▲4.6%	▲4.6%	▲14.6%	▲14.6%	▲35.9%
		A重油	0.1%	▲7.8%	▲65.2%	▲65.2%	▲71.0%	▲71.0%	▲70.5%
		LPG・都市ガス 使用量	▲9.4%	▲12.1%	▲18.6%	316.3%	304.3%	284.7%	284.5%
水道使用量	最終目標 ▲7.0%	1.6% (▲1.0%)	▲3.4% (▲2.0%)	▲7.1% (▲3.0%)	▲16.7% (▲4.0%)	▲29.9% (▲5.0%)	▲25.3% (▲6.0%)	▲15.4% (▲7.0%)	
可燃ごみ袋排出 量	最終目標 ▲7.0%	▲17.5% (▲1.0%)	▲16.6% (▲2.0%)	▲19.5% (▲3.0%)	▲12.4% (▲4.0%)	▲10.2% (▲5.0%)	▲11.1% (▲6.0%)	▲10.7% (▲7.0%)	
雑紙回収量	最終目標 7.0%	15.3% (1.0%)	17.1% (2.0%)	16.2% (3.0%)	15.4% (4.0%)	32.0% (5.0%)	31.4% (6.0%)	25.2% (7.0%)	

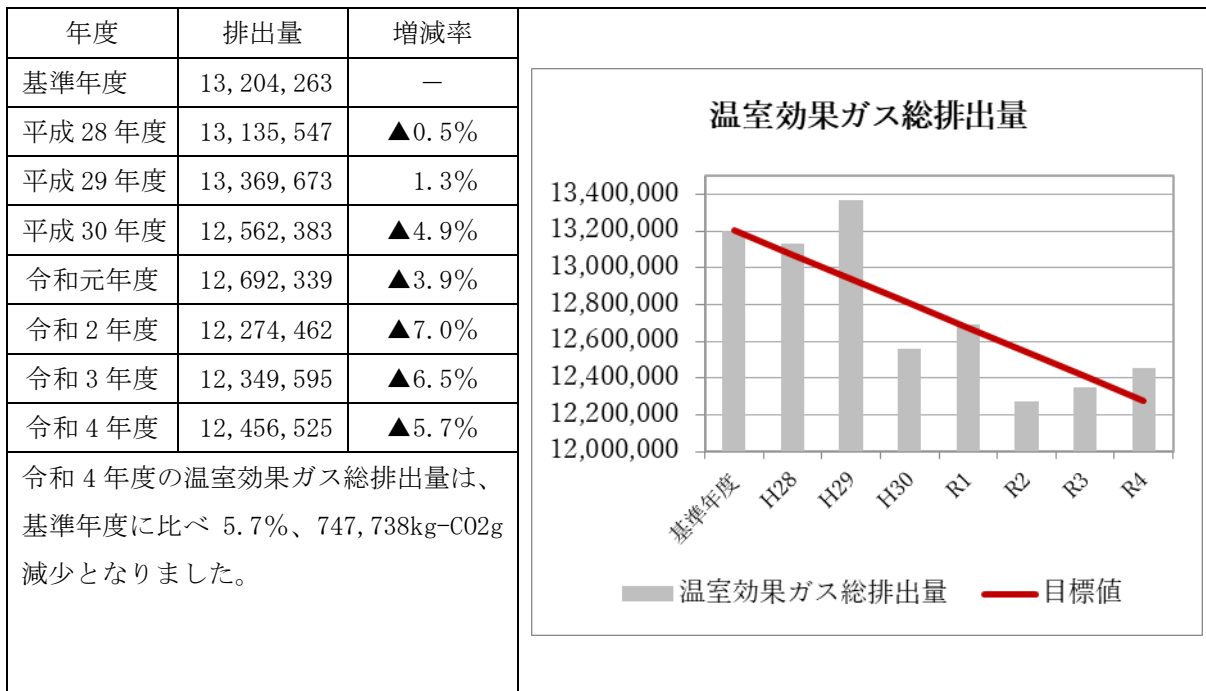
() は各年度目標値

3 個別結果（令和4年度）

項目ごとの排出量（または使用量、回収量）と増減率を示しています。

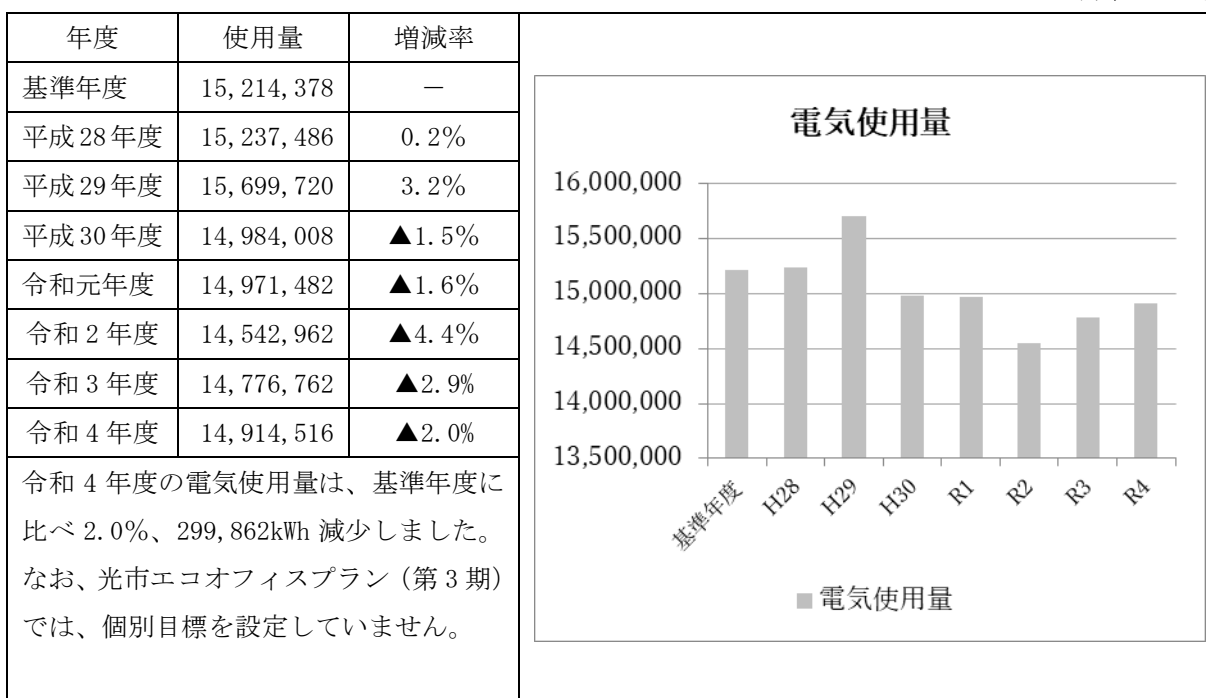
○温室効果ガス総排出量

（単位：kg-CO₂）



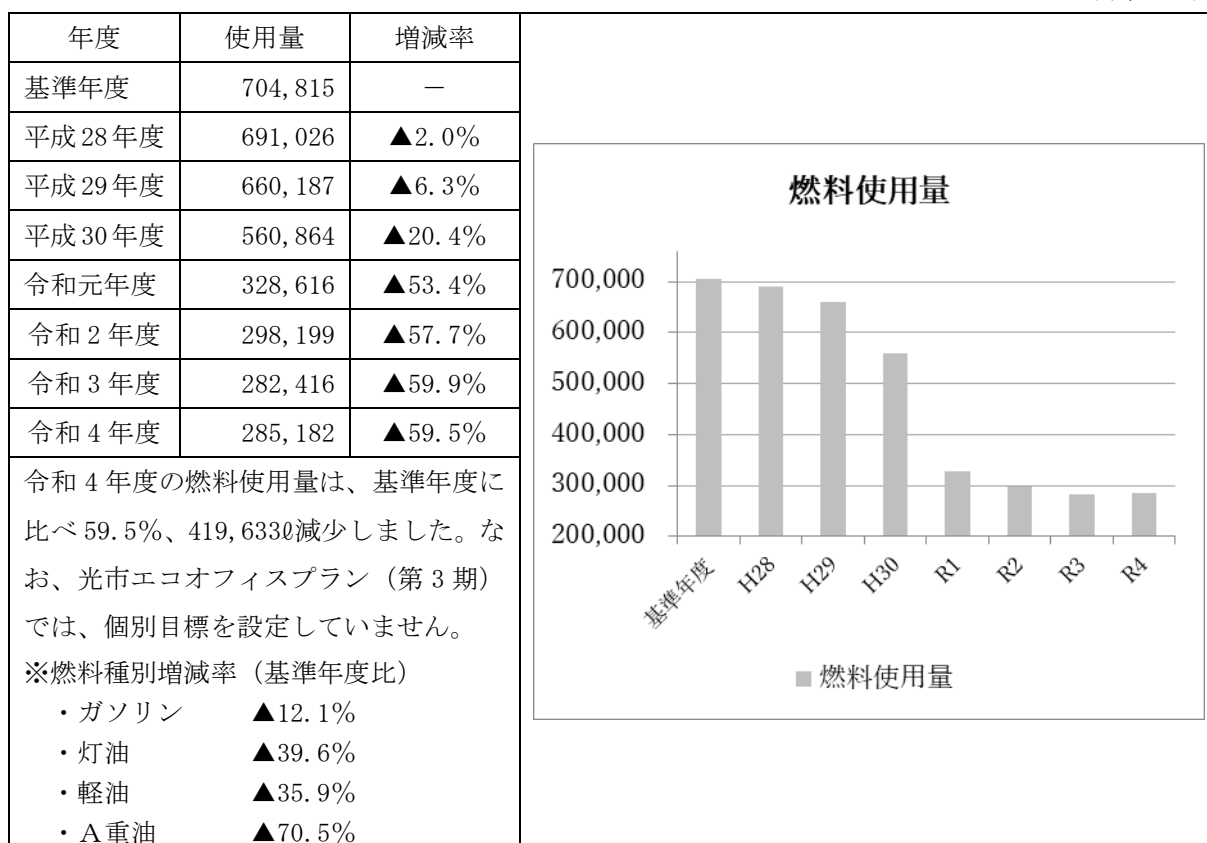
○電気使用量（参考：平成26年度CO₂排出量構成比80%）

（単位：kWh）



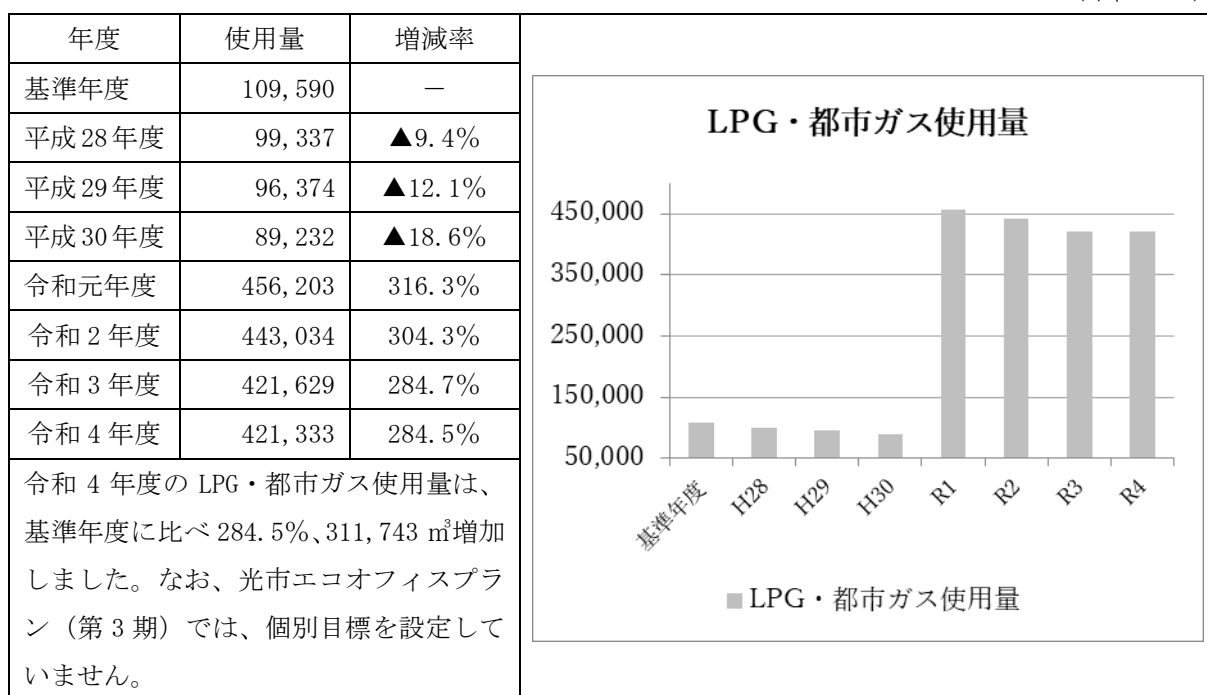
○燃料使用量 (参考：平成 26 年度 CO2 排出量構成比 18%)

(単位：ℓ)



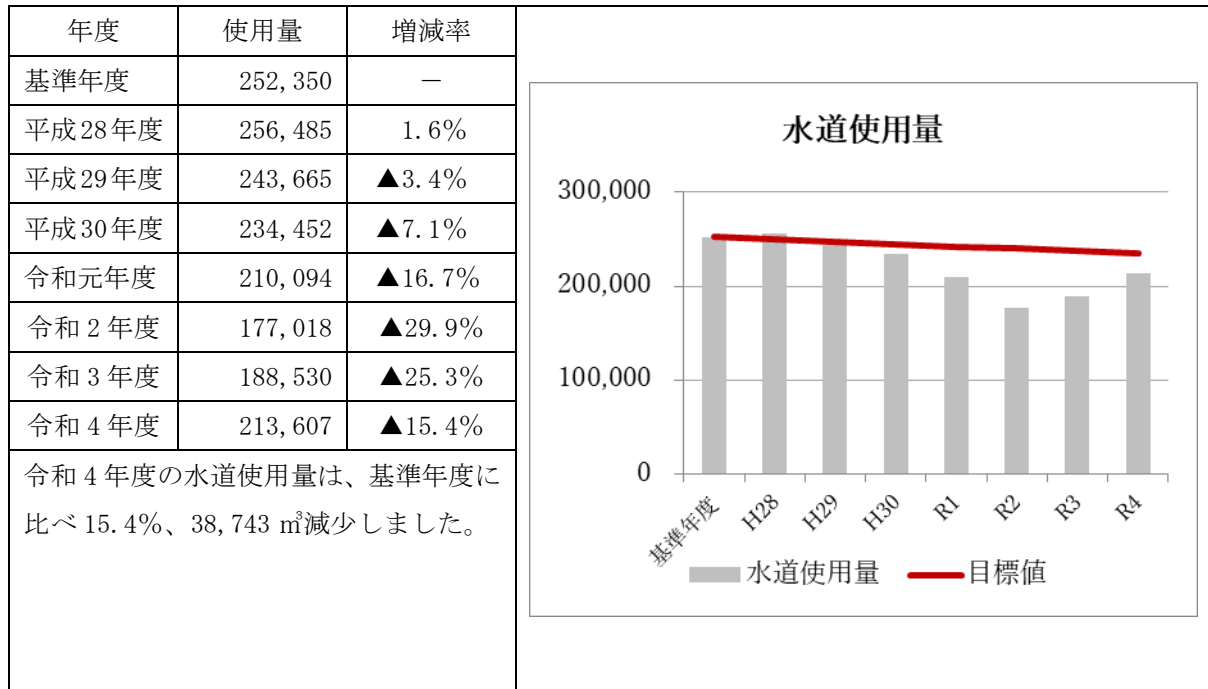
○LPG・都市ガス使用量 (参考：平成 26 年度 CO2 排出量構成比 2%)

(単位：m³)



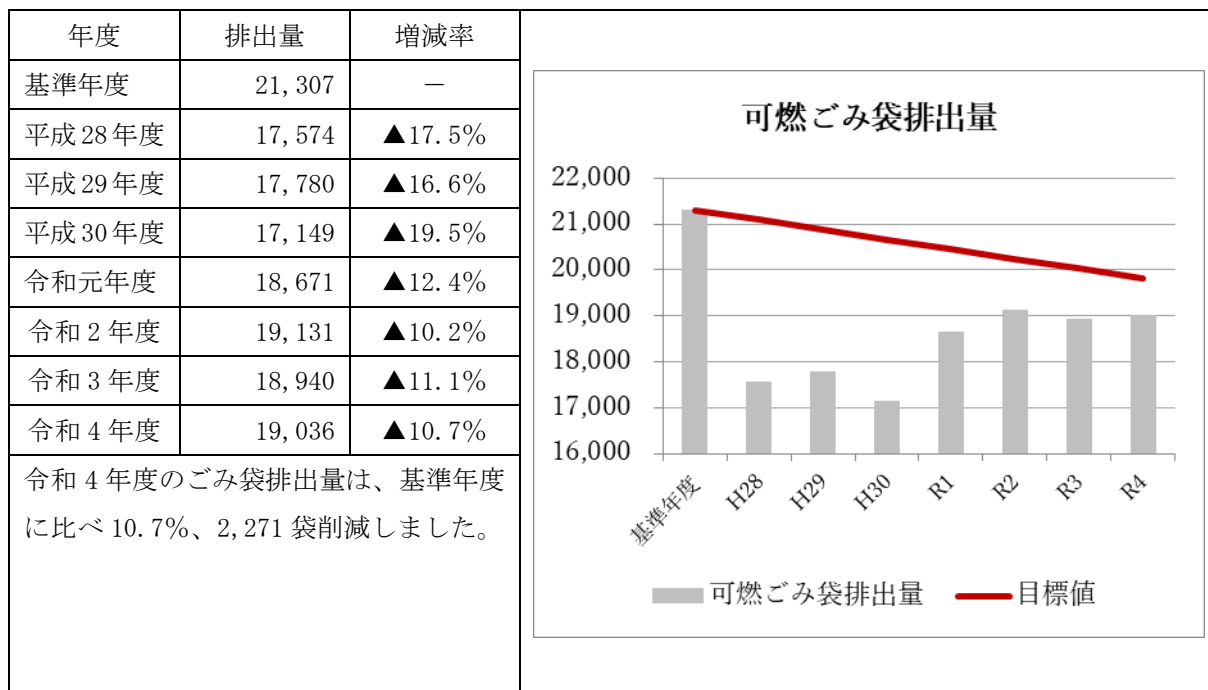
○水道使用量

(単位：m³)



○可燃ごみ袋排出量

(単位：袋)



○雑紙回収量

(単位：kg)

年度	回収量	増減率
基準年度	6,204	—
平成28年度	7,155	15.3%
平成29年度	7,263	17.1%
平成30年度	7,206	16.2%
令和元年度	7,161	15.4%
令和2年度	8,192	32.0%
令和3年度	8,153	31.4%
令和4年度	7,768	25.2%

令和4年度の雑紙回収量は、基準年度に比べ25.2%、1,564kg増加しました。

